

道徳教育方法研究

第 23 号

2017

I. 研究論文

1. 「知的な徳」の育成の観点に立った学校の教育活動全体を通じた道徳教育のあり方
杉田 浩崇
2. 「規則の尊重」の道徳授業の課題と可能性
—「雨のバス停留所で」を例にして—
鈴木 篤
山岸 賢一郎
3. 道徳科における「宗教的情操」育成の授業開発
—公立中学校での開発教材「遺骨収集」を事例として—
森 一郎

II. 実践研究報告

1. 家庭や地域社会への思いを深める道徳授業の事例的研究（I）
～即興的な役割演技の演者として地域の人々が参加する実践を通して～
北川 沙織
早川 裕隆
2. 自己の生き方について考えを深める「道徳科」の授業目標
—理解させたい価値の具体化を通して—
水上 栄一
3. 発達障害等のある児童の道徳的価値の理解と実践に関する一考察
—発達障害等のある児童・保護者・学級担任の行動認識の違いを通して—
山本 木ノ実
小方 朋子

III. シンポジウム 道徳授業改善への組織的・現実的な取り組み

1. シンポジストの資料
 - (1) 道徳授業の実質化を図る組織的・現実的な取り組みに向けての検討
～問題の所在および大学からのサポート～
七條 正典
 - (2) 道徳科における推進体制の確立への取組
—ローテーション道徳のすすめ—
坂井 親治

- (3) 学校現場での現実的な課題や取り組み
～道徳教育を中核に据えたスクール・マネジメントの提案～

矢作 信行

2. シンポジウムのまとめ

谷田 増幸

森 有希

IV. 課題研究 道徳科の特質を生かした教材活用と指導・評価の工夫

1. 課題研究の資料

- (1) 「特別の教科 道徳」の授業づくりと評価
～主体的・対話的で深い学びの実現～

柴原 弘志

- (2) 道徳科の特質を生かした教材活用と指導・評価の工夫

島 恒生

- (3) 重層的な発問で自己（人間として）の生き方についての考えを深める授業

増田 千晴

- (4) 道徳科の特質を生かした教材活用と指導・評価の工夫

太田 晶子

2. 課題研究のまとめ

田邊 重任

V. 会務報告

VI. 日本道徳教育方法学会 会則

VII. 『道徳教育方法研究』投稿規定

VIII. 欧文サマリー

編集後記